

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	6	4			十分なスペースは確保できているが、 個別に対応した部屋の確保ができてい ない。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	2			職員の配置数は適切と思われる。 しかし、状況により外来看護師に応援 を依頼している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	7	3			活動場所は大ホールのため、見通しは 良いが完全バリアフリー化はされてい ない。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 しているか	5	4	1		毎月1回(土)の事業所全体会議で意 見交換を行い共通理解ができている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	7	3			放課後等デイサービスはこの書式で年 1回実施、児童発達支援は対象児がい ないため、現在は実施していない。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	10				施設のHPで公表できている。 今年度も3月に公表する予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	5	4	1		第三者評価はまだ実施できていない。 今後の課題である。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	9	1			研修内容や参加した研修資料等は他の 職員が目を通せるように情報提供して いる。しかし、質の向上までには至っ ていないことがある。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 で、放課後等デイサービス計画を作成して いるか	9		1		聞き取り調査などを参考にし、本児と 保護者のニーズに沿った個別支援計画 書を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用してい るか	6	3	1		実態調査票を参考にしているが標準化 されたものではない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	7	3			年間計画書をもとに月間計画書を立案 し、職員全体で把握しながら活動を提 供している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	8	2			支援者が活動内容に対し、創意工夫を 行うことで活動のマンネリ化を防いで いる。訓練士の活動参加がある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	5	4	1		平日、また長期休暇に応じ、対象利用 者のニーズに沿った内容を提供してい るが細やかな設定支援が課題である。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	8	2			個々の特性に応じた個別や集団活動内 容を立案し、提供している。	

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	3		月間計画を掲示することで見える化を図り、共通理解している。また話し合いに参加できなかった職員にはその都度、申し送りし内容を把握している。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	4		帰りの会でその日の活動内容を振り返り、情報共有している。気づいた点などは、その都度皆と共有したり、全員が揃う時間に打ち合わせしている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1		毎日、ケース記録に支援内容を記載している。責任者が検印し毎月の会議で情報の共有を図っている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	2		個別支援計画書を6か月ごとにモニタリングし計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	6		ガイドラインに沿った内容で療育活動を提供している。今後も職員間で定期的にミーティングを行い、ガイドラインに沿った計画がなされているか確認していく必要がある。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1		児童発達支援管理責任者が出席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	2		学校との情報共有は行えている。また、送迎時は携帯電話を持参しているため対応ができています。ただし、連絡調整については各家庭と行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	1		医師の指示のもと個別に対応を行っている。主治医、指示書、緊急搬送先等の明確な確認が必要。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	3		サービス担当者会議や相談支援事業所等との情報交換を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10			利用への移行に対しては必ず、情報を共有する場を設けている。進路支援会議や児から者へ移行等の引継ぎ会議で情報を提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	3	1	専門機関との連携は研修を通し、情報交換している。 今年度はコロナで実施できていない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	5	児童等の交流はできていないため、今後の課題である。 支援学校の交流会への参加はある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	5		直接的な関わりはない。 他の者が出席しており、必要時は情報の伝達がある。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			連絡ノートや送迎時、また来所時に近況を報告する機会を設けている。 誠意を持ち対応しているが共通理解が難しいケースもある。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	3	ペアレント・トレーニングは実施できていないが、家族との情報交換はできている。
保	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1		契約時に運営規定と重要事項説明書等で説明を行っている。

護者への説明責任等	⑳ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10				毎年1回、個別支援面談等で意見交換している。
	㉑ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	3		数年前はあったが、利用者も変わり保護者も家庭の事情や高齢化したため父母の会も解散した。現在は個別的な相談等に応じている。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1		日頃より、連絡帳や電話対応等で迅速な対応を心掛けている。また、日々の送迎時に関係性を持つことで周知することを心掛けている。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2	2	本体より出される広報誌やSNS（HP/FB）を通じて家族に発信できている。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	9	1		他機関との情報交換や広報紙、HP等で使用する場合は許可を頂いている。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	2		日頃の関わりの中での気づきに対し、連絡帳や送迎時に申し送りを行っている。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	7	2	ボランティア公演等で地域とのふれあい交流を図る機会を設けている。今年度はコロナで実施できていない。	
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	3		マニュアルは策定できているが、周知については、できていないため改善が必要。
		③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	2	年1回、施設全体として避難訓練を実施している。（災害マニュアルの周知が不十分なため検討が必要。）
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	1		虐待防止委員会の下部組織として、虐待防止部会を設置し毎月会議を行い、運営している。また毎年全体研修を実施し、参加できない方は後日、DVDにて事後学習を実施している。	
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	2		身体拘束について、ケース記録に拘束時間（回避）欄を設け、個別支援計画書の安全・行動上の課題に掲げている。また、家族には身体拘束に伴う同	
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1		アンケート対象者 10名 / 10名 ラテックスアレルギーの対象者がいるため、指示通り十分に配慮している。	
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1	1	医療安全委員会の下部組織として、リスクマネジメント部会があり、毎月状況報告をして、共有できている。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3				十分な広さがあると思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3				職員数は適切と思われる。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3				
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	3				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3				いろいろな活動をやらせている。その時期に応じた活動ができています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3			
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3				送迎の際や連絡帳で情報交換ができている。常にその日の様子（体調、機嫌等）を伝えてくれるため安心している。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		3			
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	1			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3				広報誌やFacebookを通じて発信できている。自己評価の結果もホームページに掲載できている。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	3			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		3		よくわからない。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		3		よくわからない。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	3				楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	3				細かい気配りができており大変うれしく思う。本人も落ち着いて過ごせている。

アンケート対象者
2人中 / 2名回収